

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

政策名	安全	26年度事業・施策評価結果			責任者	総務部 危機管理課長
施策名	防災・危機管理機能の強化	成果	コスト			
事務事業名	防災対策行動計画の策定	延伸	維持	維持	連絡先 連携課	052-654-7813
目的	対象(誰・何を)	防災対策行動計画			事業 期間	平成25~27年度
	意図(どうい う状態にしたいか)	今後、取り組むべき防災・減災対策を取りまとめ、計画的に推進します。				
概要	大規模災害に対応した防災計画の見直しに伴い、ハード・ソフト両面から具体的対応の検討を行い、新たな防災対策行動計画を策定し計画的に推進することで、防災計画の実行性を高めます。				根拠 法令等	名古屋港管理組合 防災計画
27年度の実施予定	本組合防災計画の見直しを踏まえ、災害対策アクションプランを策定、公表します。				実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
					関連 シート	

2 DO(実施)

27年度に実施した 内容・結果	本組合防災計画の見直しを踏まえ、災害対策アクションプランを平成27年10月に策定・公表しました。					
コスト	単位	25年度	26年度	27年度	合計(25年度~)	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	0	0	0	0	
人件費	千円	4,380	881	5,351	10,612	
合計	千円	4,380	881	5,351	10,612	

3 CHECK(検証)

指標名		25年度	26年度	27年度	最終目標	27	指標の説明・目標値の考え方	外部要因
防災対策行動計画 策定までの進捗状 況(全4工程) (進行管理型)	目標	-	4	4	4(累計)	新たな防災対策行動計画の策定に向けた進 捗状況(工程) ①計画骨子の作成②内部検討③素案の作成 ④策定・公表		
	実績	1	2	4				
	事業進捗状況(27年度)			順調・ やや遅れ ・ 遅れ				
	目標							
	実績							
事業進捗状況(27年度)								
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	本組合防災計画の見直しを踏まえ、防災計画に基づく具体的な個別の防災・減災対策の施策について、個別ア クションを抽出し、庁内ワーキング、防災会議幹事会、防災会議で検討・審議して、災害対策アクションプランを策 定・公表を行い、目標を達成しました。							
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明						
必要性	本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か?	○ 防災計画に基づく具体的な個別の防災・減災対策を計画的に遂行するために本組合として必要性の高い 事業です。						
	事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社 会環境にあっているか?	○						
有効性	事務事業は、施策達成に貢献するか?	○ 防災計画に基づく具体的な個別の防災・減災対策の施策について、個別アクションを抽出し、災害対策ア クションプランを策定・公表を行い、目標を達成しました。						
	期待どおりの成果が得られているか?	○						
効率性	最小のコストとなっているか?	○ 適切な人員で対応し、最小のコストで成果を上げました。						

4 ACTION(取組)

施策評価結果	28年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
完了			平成27年10月、防災計画に基づく具体的な個別の防災・減災対策の施 策を取りまとめた災害対策アクションプランを策定・公表しました。
課題			28年度以降の取組
災害対策アクションプランに掲げた個別アクションを着実に進めていく必 要があります。			災害対策アクションプランについては、毎年度、各担当部署、本組合防 災会議などにおいて進行管理を行っていきます。